山青股份有限公司
SHAN CING COMPANY LIMITED

GOOPV

光発電建材ガラス

エネルギーを消費する建築から、
エネルギーを生み出す建築へ。

明日の建築を、ガラスから



一枚のガラスから未来が始まる。



山青股份有限公司は2022年に設立され、建築とエネルギーの統合、および環境配慮型建材技術の研究開発に取り組んでいます。

「省エネ・創エネ・スマート化・蓄エネ」を成長ビジョンに掲げ、建築とエネルギーが融合する新たな可能性を追求しています。革新的な技術と材料の活用を通じて、建築産業の持続可能な未来を切り拓いていきます。

私たちは、建築は人々が暮らし、働くための空間であるだけでなく、環境や都市の未来を左右する重要な存在だと考えています。
山青はネットゼロ建築の実現を目指し、エネルギー統合、環境配慮型建材の開発、革新的な建築応用に積極的に取り組み、エネルギー性能・建築美・環境価値を兼ね備えた次世代の建築ソリューションを提供します。

山青のコアコンセプト

建築を基盤に、

エネルギーを核に、

イノベーションを翼に、

ネットゼロの未来へ。

01
BUILDING
建築統合

建築を基盤として、エネルギー、デザイン、環境価値を一体化します。

02
ENERGY
グリーンエネルギー・創エネ

建築をエネルギーの消費者から、エネルギーを生み出す存在へと進化させます。

03
NET ZERO
ネットゼロの未来

低炭素建材とグリーンエネルギー技術を通じて、ネットゼロ建築の普及を推進します。

04
INNOVATION
マテリアル・イノベーション

新素材と新技術を継続的に探求し、建築への新たな可能性を広げます。

建築は、いま変わり始めています。

エネルギーを消費する建築から、エネルギーを生み出す建築へ。
建築は、ネットゼロへの転換を支える重要な鍵です。

過去、建築はエネルギーの消費者でした。

世界的にネットゼロとエネルギー転換への動きが加速する中、建築は単に空間を提供するだけの存在ではなく、エネルギーシステムを構成する重要な要素へと変化しています。

再生可能エネルギー技術を建築に統合することで、一つひとつのファサード、一枚一枚のガラスが、エネルギーと新たな環境価値を生み出します。

これからの建築には、発電・省エネ・デザイン・サステナビリティのすべてが求められます。



CONVENTIONAL BUILDING
従来型建築

エネルギー消費量の多い建築は、環境への大きな負荷とCO_2排出につながります。

ENERGY BUILDING
省エネ建築

建築性能を向上させ、省エネ設計や設備を導入することで、エネルギー消費を削減します。

NET ZERO BUILDING
ネットゼロ建築

再生可能エネルギー技術を統合し、建物自らがエネルギーを生み出し、利用することで、ネットゼロカーボンの未来を目指します。



これからの建築の新しいスタンダード。
建築 × エネルギー × サステナビリティ

山青は革新的な素材と技術を通じて、建築とエネルギーの高度な統合を推進し、より高効率で、快適かつ持続可能な生活環境を創造します。

GOOPV
光発電建材ガラス

光を、建築の一部に。



GOOPV光発電建材ガラスは、建築材料と再生可能エネルギー技術を融合し、自然採光を確保しながら、太陽光をクリーンエネルギーへと変換します。

半透明の光発電構造により、建物の外皮は単なる受動的な外装材ではなく、発電・採光・断熱・環境価値を備えたエネルギーインターフェースへと進化します。
従来の太陽光パネルとは異なり、GOOPVは建築ファサード、カーテンウォール、トップライト、サンルームなどへの一体化に適しており、建築デザインとエネルギー性能を両立します。

2027年取得予定の各種認証：

1. TÜV国際認証（建材一体型太陽光発電：BIPV）
2. グリーン建材認証（外壁システムおよび機能性ガラス）
3. CNS認証（複層ガラス）
4. 省エネ・創エネ実証認証（工業技術研究院[ITRI]による試験・検証）

GOOPV 6つのメリット

01
発電
太陽光をクリーンエネルギーへ変換し、建築にグリーン電力という新たな価値を生み出します。

02
採光
自然光を取り入れ、快適で明るい室内空間を実現します。

03
断熱
紫外線を抑え、熱の伝わりを低減することで、空調負荷とエネルギー消費を削減します。

04
遮音
建築物の遮音性能を高め、より快適な室内・周辺環境を実現します。

05
耐風圧
建築物に求められる安全性能を確保し、ファサードやカーテンウォールへの採用に適しています。
最大瞬間風速56.1 m/s以上に対応
（約202 km/h以上）

06
環境配慮・低炭素材料
エネルギー創出とCO_2削減を両立し、ネットゼロ建築の実現に貢献します。

GOOPV 技術構造

建築とエネルギーをつなぐ/インターフェース

GOOPV光発電建材ガラスは、建築材料と再生可能エネルギー技術を融合し、自然採光を確保しながら太陽光をクリーンエネルギーへ変換します。

建物表面に後付けする従来型太陽光パネルとは異なり、GOOPVそのものが建築を構成する一部です。
デザイン性、機能性、サステナビリティを兼ね備え、建物の外皮を受動的な外装材から、発電と省エネを担うエネルギーインターフェースへと進化させます。



GOOPV 構造の特長

採光と発電を両立
半透明の光発電設計により自然採光を確保しながら、グリーン電力を創出します。

建材一体型設計
発電機能を建築用ガラスそのものに統合し、デザイン性と機能性を両立します。

省エネ複層構造
中空断熱構造により空調負荷を低減し、エネルギー効率を向上させます。

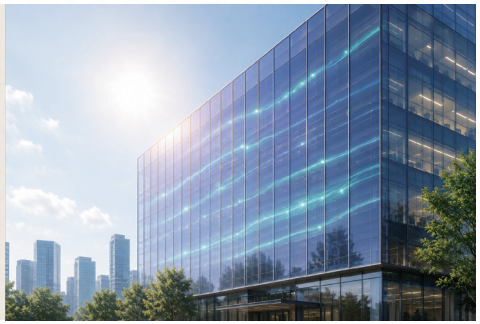
建築安全性能
2枚の強化ガラスによる構造で、建築ファサードやカーテンウォールへの採用ニーズに対応します。

なぜ、GOOPVなのか。

建築を、エネルギーを消費する存在から、エネルギーを生み出す存在へ。

建材そのものが発電する

太陽光パネルを別途設置することなく、建築ファサードそのものからエネルギーを生み出すことができます。





採光とデザインを両立

ガラスならではの透明感を活かしながら、建築デザインとエネルギー性能を両立します。

創エネ × 省エネのダブル効果

発電しながら熱負荷を低減し、建物全体のエネルギー性能を向上させます。





ESG・ネットゼロへの対応

環境に配慮した低炭素材と高いリサイクル性により、建築物の持続可能な価値向上を支援し、低炭素社会の実現に貢献します。

GOOPV は、単なるガラスではありません。
未来の建築を支えるエネルギーインターフェースです。

GOOPV アプリケーション・エコシステム

建築から都市インフラへ

GOOPVは単なる光発電建材技術ではなく、建築から都市までをつなぐ総合エネルギーソリューションです。

← 建築用途 →

サンルーム

快適な自然採光を確保しながら熱負荷を低減し、グリーン電力を創出します。

カーテンウォール

建築外壁を発電インターフェースへと変え、デザイン性、自然採光、エネルギー創出を両立します。

ガラス手すり・パラペット

安全性と発電機能を融合し、建築ファサードの付加価値とサステナビリティを高めます。

トップライト

自然採光とエネルギー利用を両立し、高効率な省エネ建築空間を実現します。



← 都市・インフラ用途 →

遮音壁

遮音機能と再生可能エネルギー技術を融合し、公共インフラに新たな付加価値をもたらします。

スマート農業用ガラス温室

農業生産とグリーン電力の創出を両立し、持続可能な農業とエネルギーの共生を実現します。

GOOTREE

太陽光発電、蓄電、照明、スマートセンシング技術を統合し、スマートシティの公共エネルギー拠点を構築します。

GOOFLOWER

ランドスケープデザインとエネルギー創出を融合し、美しさとサステナビリティを兼ね備えた都市のランドマークを創出します。

一つの素材 × 多彩な用途 × 持続可能な未来

GOOPV モジュールシリーズ

6種類の標準モジュールサイズ

GOOPVは標準化されたモジュール設計を採用し、複数の幅・高さをラインアップ。
建築ファサードの割付、設置位置、施工条件に応じて適切なモジュールを選定できます。

6種類の標準サイズで、
さまざまな建築規模・用途に対応。

784 mm シリーズ

2 x 2
GOOPV-O2X2A
-050BGM



4 Cells　50 W

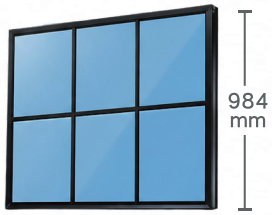
2 x 3
GOOPV-O2X3A
-080BGM



6 Cells　80 W

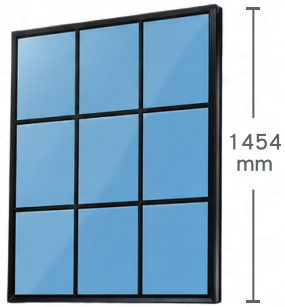
1154 mm シリーズ

3 x 2
GOOPV-O3X2A
-080BGM



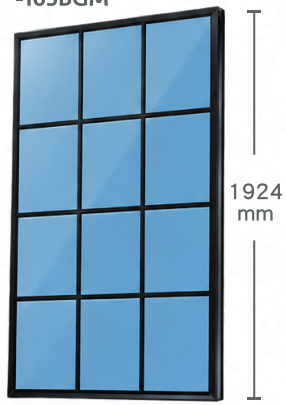
6 Cells　80 W

3 x 3
GOOPV-O3X3A
-125BGM



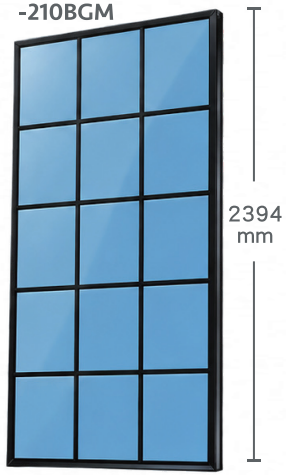
9 Cells　125 W

3 x 4
GOOPV-O3X4A
-165BGM



12 Cells　165 W

3 x 5
GOOPV-O3X5A
-210BGM



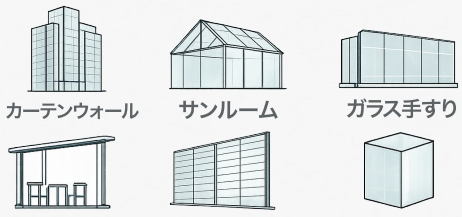
15 Cells　210 W

共通性能（全モデル共通）

VLT｜可視光透過率	可視光反射率	SC｜遮蔽係数	U値｜熱貫流率
10% ± 2%	< 5%	≤ 0.13 （総合遮熱率 ≥ 89%）	≤ 1.2* W/m²·K

* U値は、ガラス構成、システム設計および実際の施工条件により異なる場合があります。
製品仕様は、設計改良または技術更新により変更される場合があります。最新情報は山青公式ウェブサイトおよび最新版のTechnical Data Sheetをご確認ください。

適用例



建築設計、ファサードの割付、施工条件に応じてモジュール構成をご提案します。

最新版仕様書をダウンロード

詳細技術仕様

各モデルの寸法、重量、電気特性、光学性能などの詳細は、QRコードより最新版のGOOPV Technical Data Sheetをご確認ください。

download

公式ウェブサイト

公式LINE

Googleで検索

+886 7 695 6190　shancing.service@gmail.com　〒82151 台湾 高雄市路竹区北嶺六路77号 2階

Disclaimer /
本カタログは、製品紹介および計画検討のための参考資料です。製品仕様、寸法、色、性能データについては、実際のプロジェクト条件および最終出荷仕様を基準とします。
掲載されている一部の画像はイメージまたはデザインレンダリングであり、実際の仕上がりは建築設計、施工方法、現場環境等により異なる場合があります。
発電性能は、日射条件、建物の方位、設置方法、周辺環境等の条件によって変動します。
山青股份有限公司は、製品仕様、設計および本カタログの内容を予告なく変更する権利を有します。
本カタログに掲載されている文章、画像およびデザインは知的財産権により保護されています。書面による許可なく転載、複製または使用することを禁止します。

© 2026 山青股份有限公司 All Rights Reserved.

CATALOG Ver. 2026.08

山青股份有限公司

SHAN CING COMPANY LIMITED

Building Tomorrow, Starting with Glass.

https://www.shancing.com